

改訂日：2025 年 6 月 6 日

Cisco Nexus Hyperfabric：通知

通知

ファブリック関連のイベントとその重要性に関するアラートを受信するように通知を設定します。通知は、ファブリックの正常性の監視と維持に役立ちます。

現在、デフォルトのポリシー通知、1 つ以上のファブリックと指定した通知エンドポイントのアサーション通知を構成できます。「[通知ページの構成](#)」 ([6 ページ](#)) を参照してください。

通知エンドポイント

通知エンドポイントにより、システムは指名受信者またはエンドポイントにアラートまたは更新を送信できます。Notification (通告) 通知エンドポイントは、これらの通知を受け取るアプリケーション、サービス、またはユーザーです。

Cisco Nexus Hyperfabric は現在、次の通知エンドポイント タイプをサポートしています。

- [email](#)
- [Amazon S3](#)

アサーション通知の内容と周波数

アサーション通知情報の内容と配信は、エンドポイントの通知タイプによって異なります。

通知は、ラッチされたアサーションに変更がある場合にのみ送信されます。通知は、30 秒の短い時間枠と 5 分の長い時間枠の 2 つのタイミング方法に従います。たとえば、通知の後に状態の変更が発生していない場合、次の通知が 5 分後に送信されます。ただし、5 分以内に状態の変更が発生した場合、次の通知は最後の通知の 30 秒後に送信されます。

電子メール エンドポイントの構成

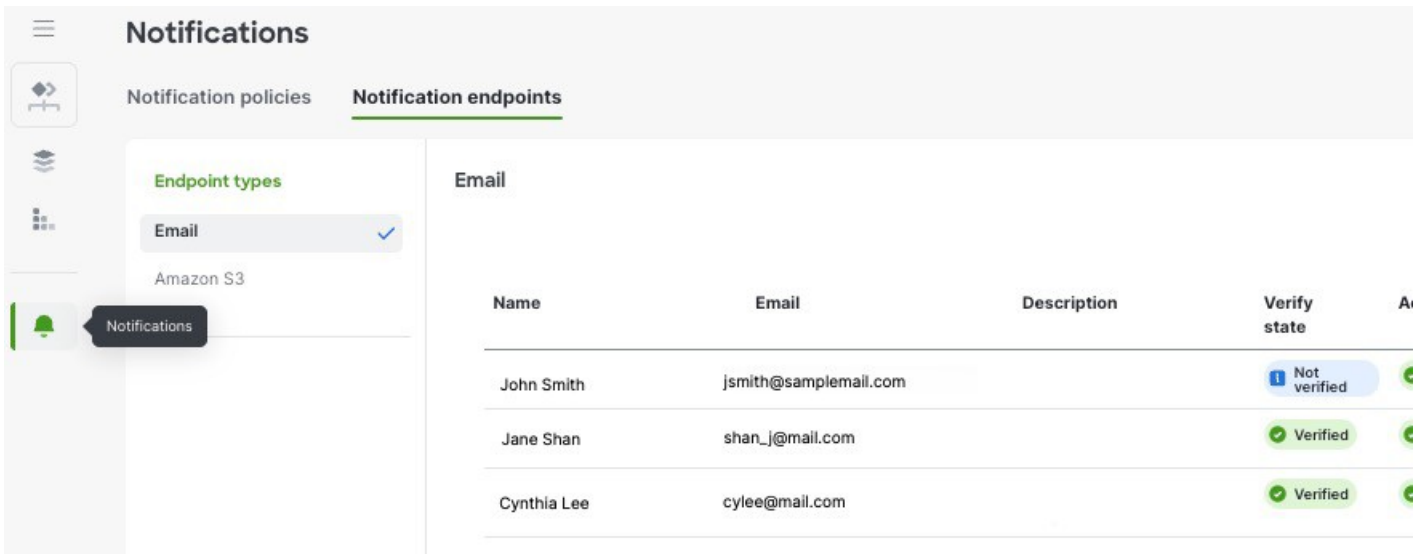
システムは、構成した電子メール アドレスに確認コードを送信します。電子メール アドレスにアクセスできること、または別の方法で確認コードを取得できることを確認してください。通知コードは 30 分間有効です。この時間が過ぎると、電子メールコードは期限切れになり、新しいコードを要求する必要があります。

電子メール エンドポイントの構成の手順は、次のとおりです。

ステップ 1 [通知 (Notifications)] > [通知エンドポイント (Notification endpoints)] を選択します。

ステップ 2 [エンドポイントタイプ (Endpoint types)] エリアで、[電子メール (Email)] をクリックします。

ステップ 3 [+ 追加 (+ Add)] をクリックします。



- ステップ 4** **[電子メールエンドポイントの追加 (Add email endpoint)]** ウィンドウで、この電子メールエンドポイントの通知を有効または無効にします。ライセンス通知は、デフォルトでは有効です。
- ステップ 5** 名前、電子メール アドレス、および説明を入力します。
- ステップ 6** **[保存 (Save)]** をクリックします。
- ステップ 7** 電子メール検証を完了します。
- 構成した電子メールアドレスに送信された確認コードを取得します。
 - 検証コードを入力し、**[検証 (Verify)]** をクリックします。
 - [エンドポイント電子メールの概要 (Endpoint Email Summary)]** ページで、電子メールが検証済みで、アクティブであることを確認します。
- ステップ 8** さらに電子メール エンドポイントを構成する場合は、この手順を繰り返します。
- ステップ 9** この電子メールエンドポイントを使用して通知を送信する場合は、**「通知の構成」 (6 ページ)** を参照してください。

例

図1：同様の電子メールの内容

From: Cisco Hyperfabric
Date: Friday, May 9, 2025 at 5:36 PM
To: John Smith
Subject: Cisco Hyperfabric Assertions Summary

You are subscribed to notifications from [Cisco Hyperfabric](#).

The following assertions have been raised. Note that only a subset of assertions will be displayed for each impacted fabric. For the full list please click on the embedded link for the fabric.

There are 4 assertions for fabric: [Fabric-ABC](#)

Type: Port link is unexpectedly down
Status: Critical
Modified at: May 29, 2025 08:06:53PM
Port name: Ethernet1_1
Device id: 48-80-02-99-c6-d0
Target device id: 98-d7-e1-00-60-00
Target port name: Ethernet1_31

Type: Switch is not connected to cloud
Status: Critical
Modified at: May 29, 2025 08:07:04PM

Type: Port link is unexpectedly down
Status: Critical
Modified at: May 29, 2025 08:07:04PM
Port name: Ethernet1_32
Device id: 98-d7-e1-00-c8-00
Target device id: 48-80-02-99-c7-58
Target port name: Ethernet1_2

Type: Switch is not connected to cloud
Status: Critical
Modified at: May 29, 2025 08:07:13PM

Please visit [Cisco Hyperfabric](#) for more information.

Thank you for your business,

Cisco Hyperfabric

注

電子メールには、ファブリックごとに優先順位付けされたアサーションのサブセットが含まれます。ファブリック名をクリックすると、ファブリックに関連するすべてのアサーションが UI に表示されます。

Amazon S3 エンドポイントの構成

既存の Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) に通知を送信できます。

必要な Amazon S3 情報を持っていることを確認します。

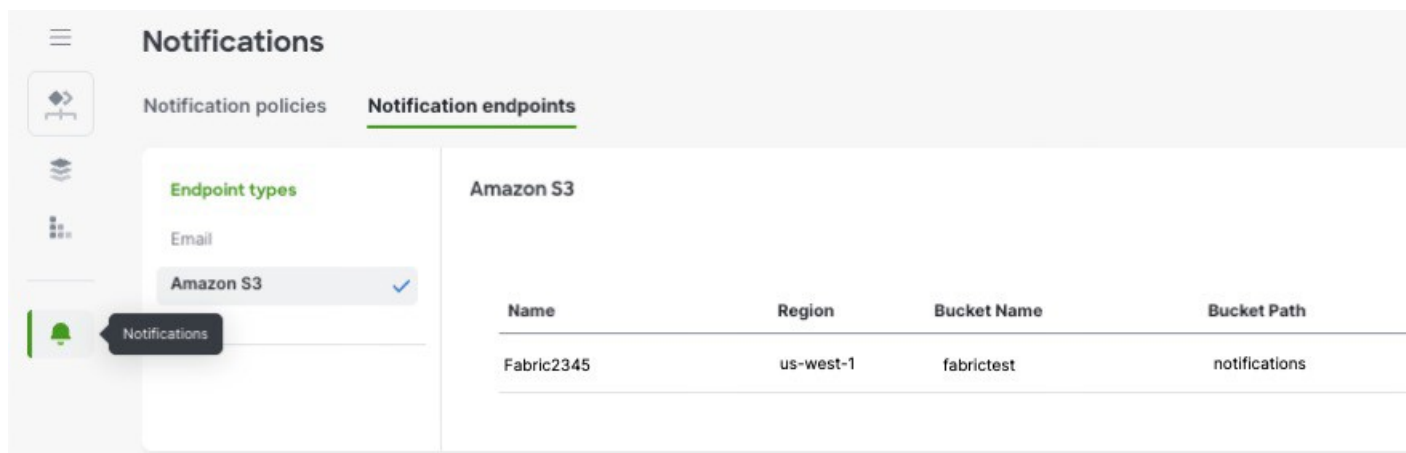
- AWS リージョン
- バケット名
- バケットパス、
- Amazon Web Services (AWS) アクセスキー ID と対応する秘密アクセス

キー。次の手順に従って、Amazon S3 エンドポイントの通知を構成します。

ステップ 1 [通知 (Notifications)] > [通知エンドポイント (Notification endpoints)] を選択します。

ステップ 2 [エンドポイント タイプ (Endpoint types)] 領域で、[Amazon S3] をクリックします。

ステップ 3 [+ 追加 (+ Add)] をクリックします。



ステップ 4 [Amazon S3 エンドポイントの追加 (Add Amazon S3 endpoint)] ウィンドウで、このエンドポイントの通知を有効または無効にします。ライセンス通知は、デフォルトでは有効です。

ステップ 5 エンドポイントの名前と必要な AWS 情報を入力します。

Add Amazon S3 endpoint

☒ Allow notifications

Name*
FabricABC-S3

Region*
us-west-1

Bucket name*
fabric-abc

Bucket path
assertions

Access key ID*
AKIAIHF123EXAMPLE

Access key secret*
..... Show

Description
Notification alerts for FabricABC assertions.

Cancel Save

ステップ 6 |保存 (Save) | をクリックします。

ステップ 7 さらに Amazon S3 エンドポイントを構成する場合は、これらの手順を繰り返します。

ステップ 9 この Amazon S3 エンドポイントを使用して通知を送信する場合は、「[通知の構成](#)」 (6 ページ) を参照してください。

例

図 2 : 類似の Amazon S3 コンテンツ

```
{
  "assertions": [
    {
      "assertType": "PORT_EXPECTED_NEIGHBOR",
      "state": "LATCHED",
      "portExpectedNeighbor": {
        "category": "ASSERT_CATEGORY_FABRIC",
        "assertState": "ASSERT_STATE_FALSE",
        "modifiedAt": "2025-05-12T23:28:55.545033173Z",
        "config": {
          "latchedAt": "2025-05-12T23:21:31.778298918Z",
          "port": {
            "portName": "Ethernet1_1",
            "portIndex": 1,
            "portRole": "FABRIC_PORT",
            "adminState": "DISABLED",
            "mtu": 9216,
            "deviceId": "02-17-dd-76-01-00",
            "targetDeviceId": "02-17-4d-c0-00-00",
            "targetPortName": "Ethernet1_1",
            "modifiedAt": "2025-05-12T23:28:49.074929086Z"
          }
        },
        "fabricId": "a40c5574-03ab-4bf9-8f31-8f4133a58339"
      },
      "readyToLatchAt": "2025-05-12T23:21:31.778298918Z"
    }
  ]
}
```

通知は、ファイル名の形式が notification_<endpoint-name>-<timestamp>.json ファイルとして送信されます。

通知設定

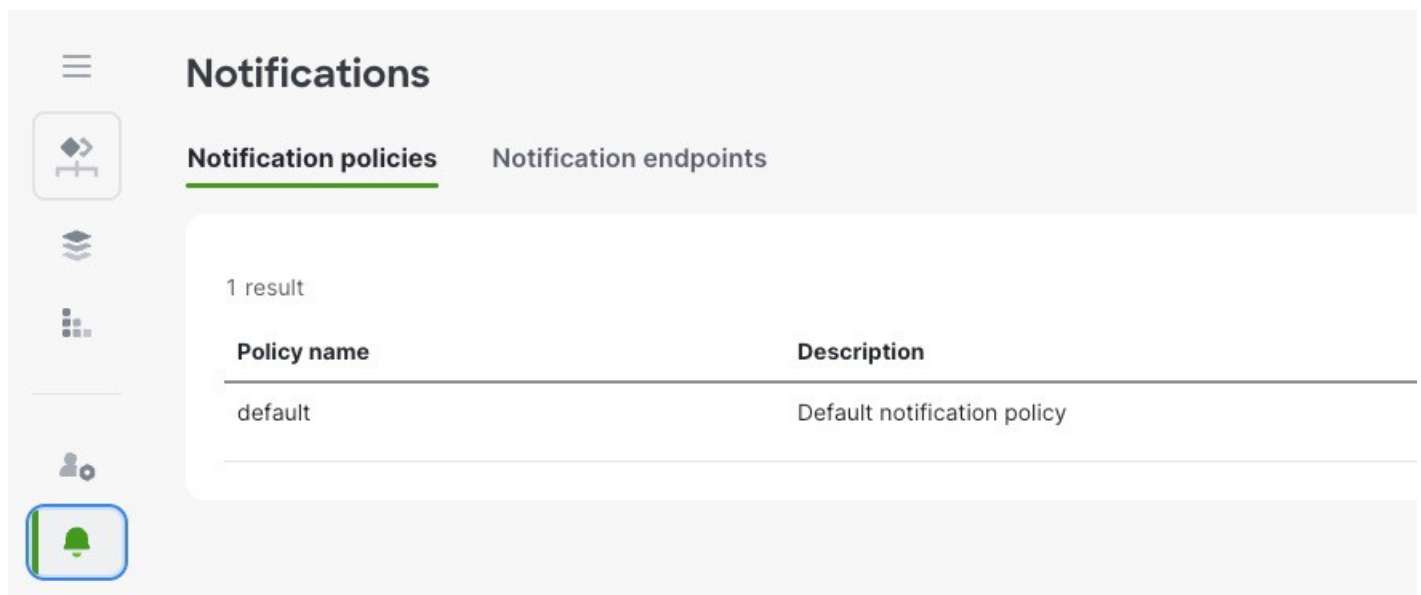
現時点では、デフォルト ポリシーを使用して、特定のファブリックの指名エンドポイントへの通知のみを設定できます。また、さまざまなファブリックおよび通知エンドポイントに対して異なる通知ポリシーを作成できます。

通知を設定する前に、[通知エンドポイント](#)を設定していることを確認します。

通知パラメータを構成するには、次の手順に従います。

ステップ 1 [通知 (Notifications)] > [通知ポリシー (Notification policies)] を選択します。

ステップ 2 [アクション (Actions)] 列の下にある鉛筆アイコンをクリックします。



ステップ 3 [+]をクリックします。

ステップ 4 [ファブリック (Fabrics)] ドロップダウン リストから、アサーション通知を受信する 1 つ以上のファブリックを選択します。

ステップ 5 [エンドポイント (Endpoints)] ドロップダウン リストから、アサーション通知を送信する 1 つ以上のエンドポイントを選択します。

ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

ステップ 7 さまざまなファブリックとエンドポイントの組み合わせでアサーション通知ポリシーをさらに構成する場合は、[+] をクリックします。